

物件所在	住居表示	神奈川県横浜市神奈川区台町		
	地番			
交通		各線 横浜駅 徒歩5分		
土地	公簿面積	361.67㎡ (109.41坪)		
	実測面積			
	地目・権利関係	宅地・所有権		
	道路	西側 約4m		
建物	構造規模	鉄筋コンクリート造陸屋根6階建		
	延床面積	997.72㎡ (301.81坪)		
	築年月	2010年(平成22年)7月	現況	賃貸中
法令制限	用途地域	商業地域	高度制限	
	建蔽率	80%	日影規制	
	容積率	400%	その他	
	防火指定	防火地域	都市計画	市街化区域
目安価格	7億8000万円			
引渡条件	相談			
備考	<p>満室想定利回り 4.81%</p> <p>検査済証あり</p> <p style="text-align: right;">231045</p>			

*万が一売却済の場合はご容赦下さい

*本概要書は参考資料です。正式には重要事項説明書にてご確認下さい

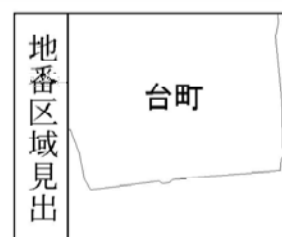
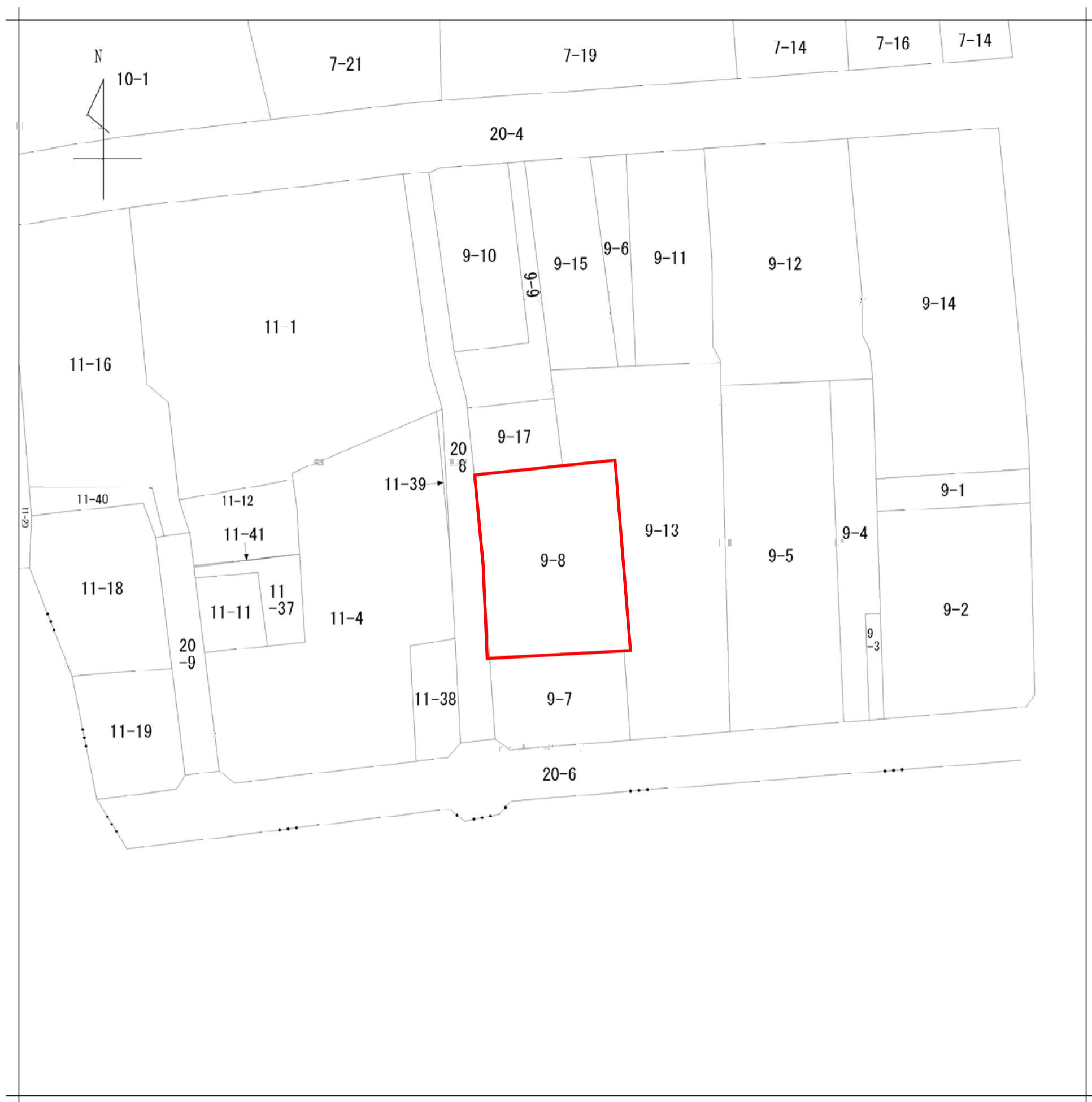
*価格は目安であり当事者間で協議の上決定とします

*業者回し不可









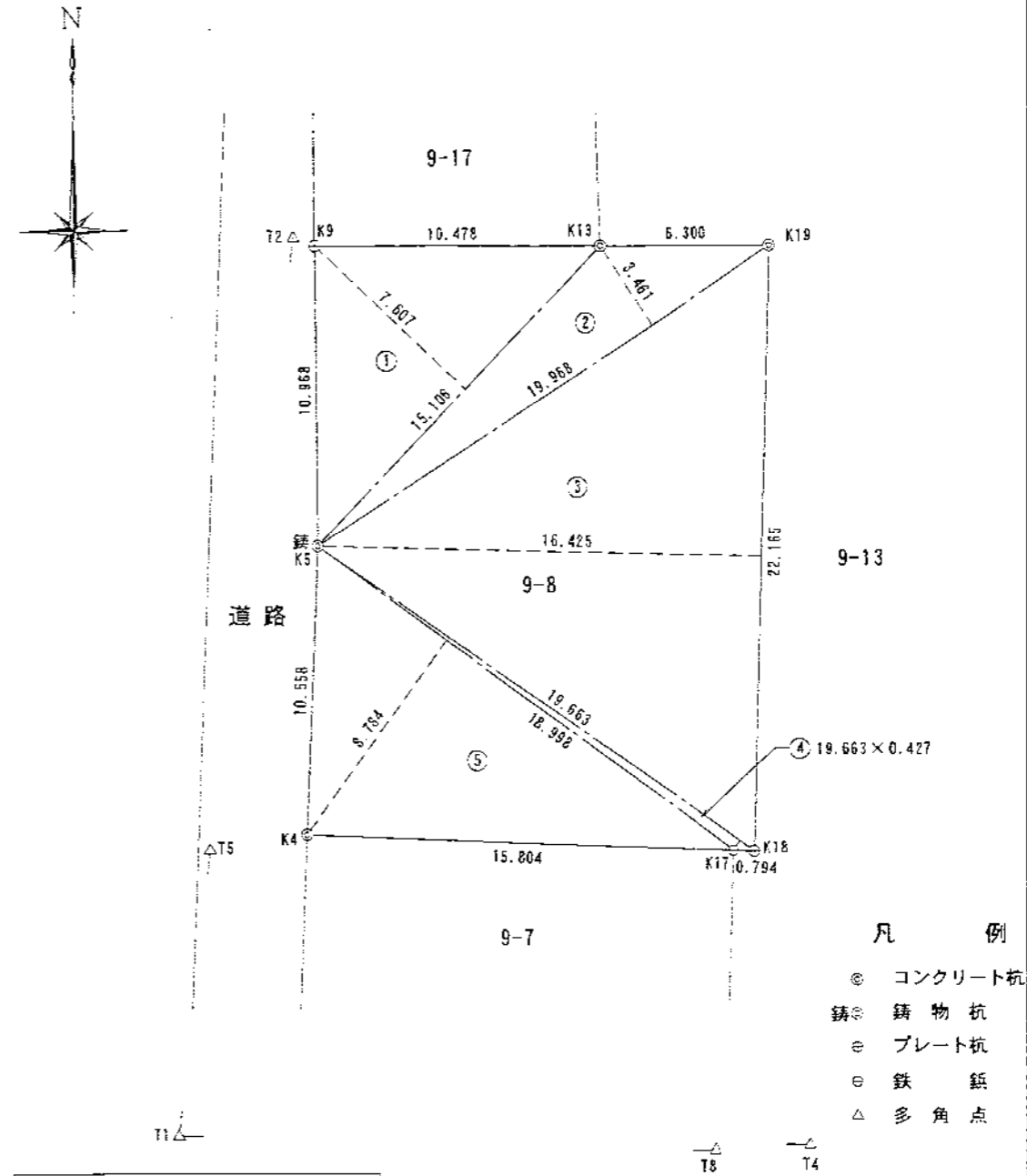
請求部分	所在	横浜市神奈川区台町			地番	9番8			
出縮力尺	1/500	精度区分		座標系番号又は記号	分類	地図に準ずる図面		種類	土地区画整理所在図
作成年月日	昭和49年1月7日			備付年月日(原図)		補事項			

地番	9-8	地積測量図
土地の所在	横浜市神奈川区台町	

三斜求積表

地番	NO	底辺	高さ	倍面積	地積
9-8	1	15.106	× 7.607	=	114.911342
	2	19.968	× 3.461	=	69.109248
	3	22.165	× 16.425	=	364.060125
	4	19.663	× 0.427	=	8.396101
	5	18.998	× 8.784	=	166.878432
		合計		723.355248	
		面積		361.677624	㎡
					361.67 ㎡

筆界点座標一覧			引照点座標一覧		
点名	X	Y	点名	X	Y
K4	511.033	304.811	T1	500.000	300.000
K5	521.582	305.254	T2	532.831	304.405
K9	532.550	305.188	T4	499.587	323.385
K13	532.527	315.666	T5	510.457	301.203
K17	510.385	320.602	T8	499.430	319.877
K18	510.352	321.395			
K19	532.510	321.966			

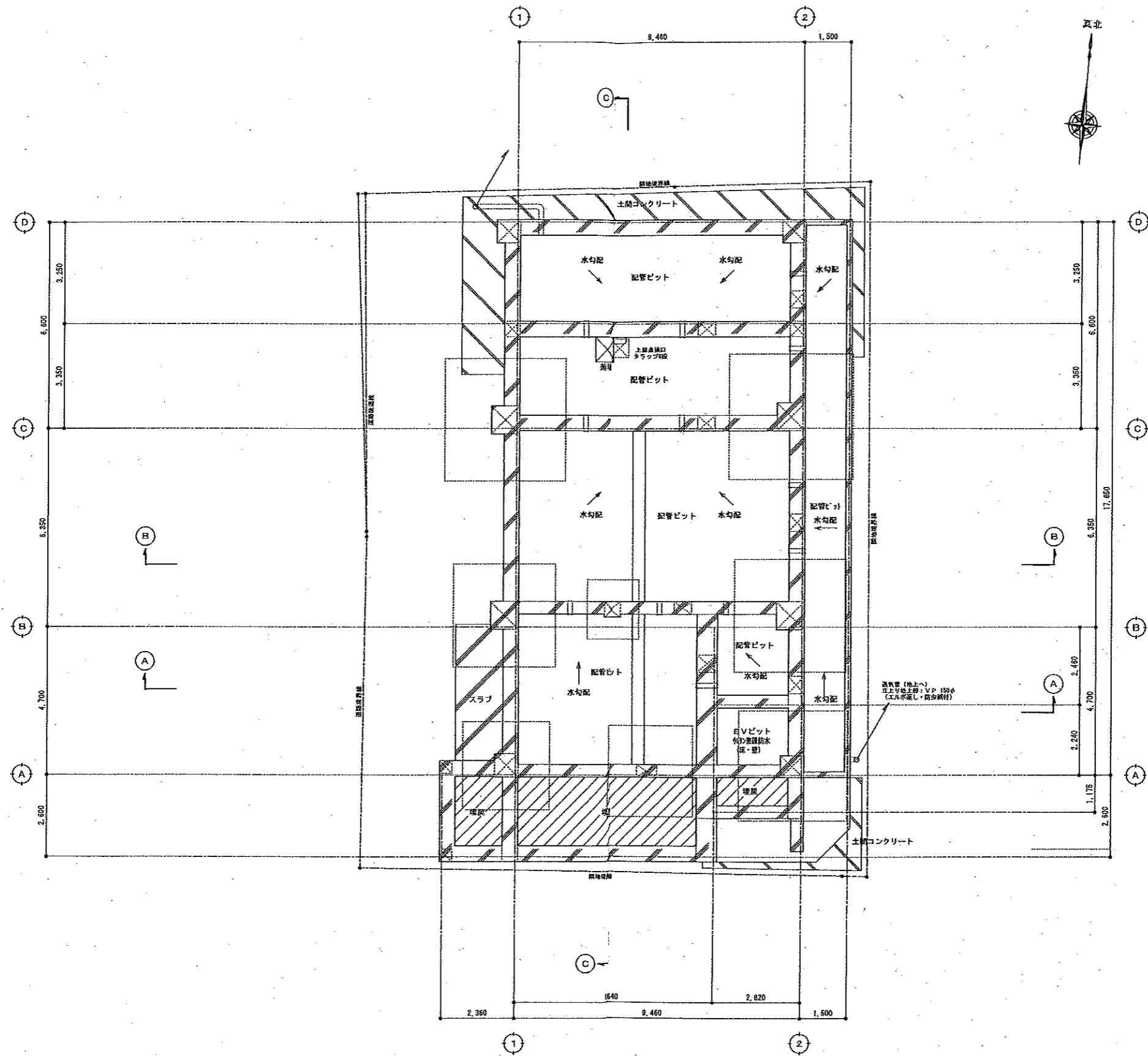


座標系	任意座標
測量年月日	平成20年 4月16日

作成者 横浜市金沢区金沢町168番地
 土地家屋調査士 高杉 充 (平成 20 年 4 月 16 日作成)
 (神奈川県土地家屋調査士会)

申請人 積水ハウス株式会社
 代表取締役 和田 勇
 縮尺 1/250

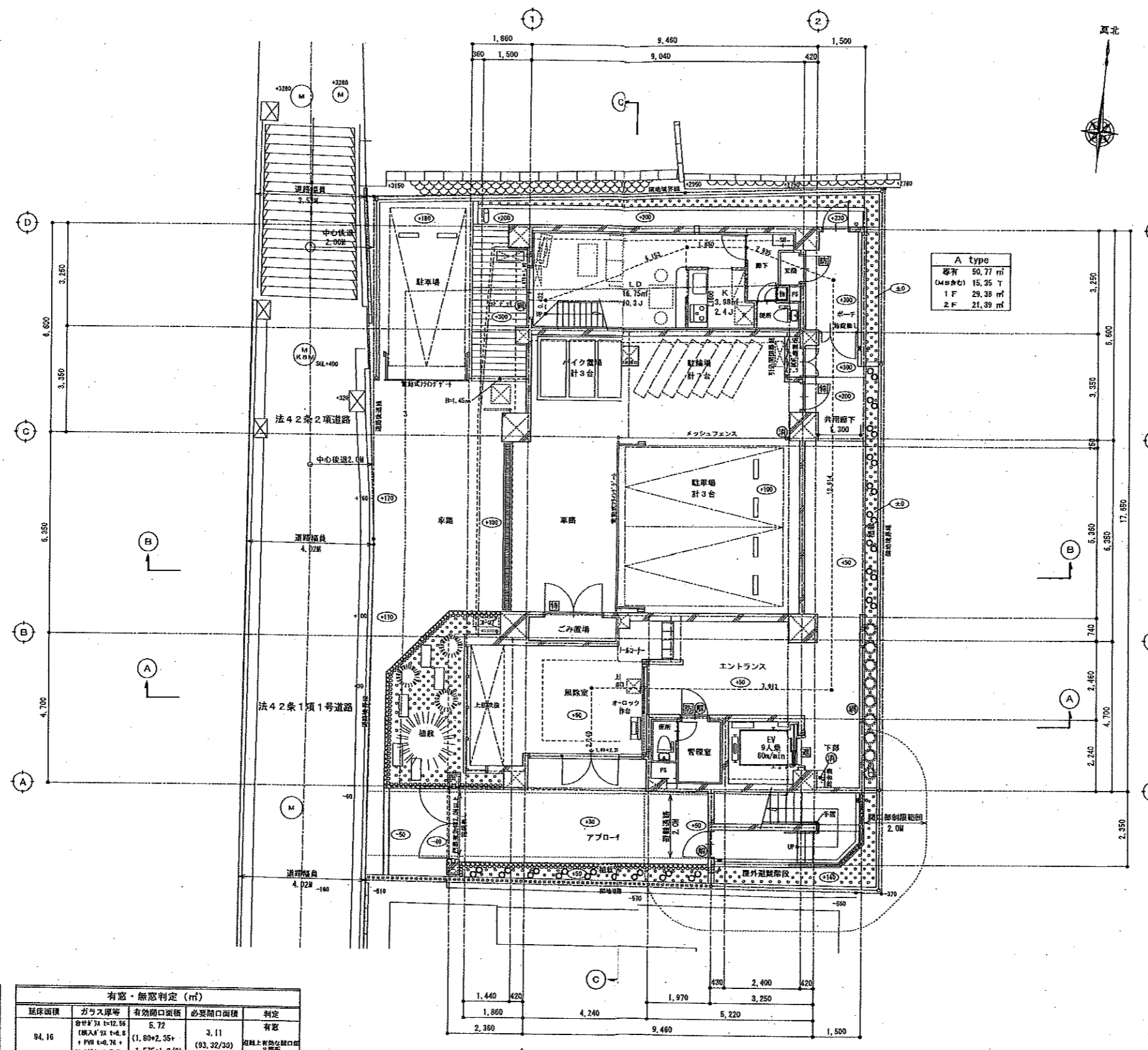
(長源納)



凡 例	
⊗	人通り口: φ550
⊢	上部: 通気管φ100、足元: 通気管150φ(半割)
±0	は設計G.L.からの計画レベルを示す

建確 A-21

備 考	積水ハウス株式会社 SEKISUI HOUSE 東京特建事業部一級建築士事務所 東京都知事登録 第 11189号	一級建築士 第259422号 米田 匡哉	縮尺 1:100 単位 mm	建設地 神奈川県横浜市神奈川区台町9-8 (地名地番) 工事名 (仮称) 神奈川区台町 新築工事	図名 ピット平面図 素材 6RC	担当営業所 東京特建事業部 設計図書№. 6802528	図 A 26 製 小松



凡例 1

EV	エレベーター
MB	メーターボックス (床スラブにて水平区画を行う)
PS・EPS	パイプスペース (床スラブにて水平区画を行う)
防火区画 (兼防煙区画)	コンクリート壁 t=120 以上
防火区画 (兼防煙区画)	乾式耐火遮音閉鎖切替 t=120 以上
防火区画 (堅穴区画)	
防煙区画 (無仕切壁)	
防煙区画 (無仕切壁)	
常時閉鎖式特定防火設備	
常時閉鎖式 法2条9号の2-ロに規定する防火設備	
法2条9号の2-ロに規定する防火設備 (網入ガラス)	
遮煙性遮断防火E.V.扉	
白火検知器	
粉消火器 (ABC10型)	

凡例 2

避難ハッチ 避難ハンゴ 降下位置	
避難ハッチ 開放階	
避難ハッチ 可動階	
縦断壁	
天井換気口 600角	
換気口 150φ又は100φ 外部網籠キャップ付	
エアコン室内機	
エアコン室外機	
サッシ有効開口寸法 (m)	
非常用出入口に代わる開口部 (2階以上・750×1120φ(1000B.L.) (S46.12.3 住居用第65号による))	
延焼の恐れのある部分 (法2条9号の2)	
延焼の恐れのある部分 (法2条9号の2)	

特記事項

- ※ 各12条の2第1項号による防火区画は、100m以内とする
- ※ 廊下・ロビー・エレベーターホール・管理室・駐車場・付置場・駐留場・各住戸の扉は、各12条の2第1項号により免脱とする
- ※ 昇降機の昇降機の部分の扉は各12条の2第1項号により免脱とする
- ※ 換気口で遮断ラインに接する100φを超える物については防火シャッター付とする
- ※ シックハウス対策
- ※ フラットカット 100mm以上 且つ内下地仕上げ・天井裏等天井裏等すべてF***以上とする
- ※ 屋外避難階段内側に階段FLより800の高さに手摺設置
- ※ 居室面積200㎡以下、各住戸に避難上有効なバギー設置
- ※ 共用住宅各住戸間の扉は、耐火構造とし、天井裏まで遮断しめる構造とする (法30条・令114条)
- ※ 共用住宅各住戸間の扉は、遮音性能を有し、天井裏まで遮断しめる構造とする (法30条・令22条の3・附45告示1827号)
- ※ 乾式耐火遮音閉鎖切替については、高野石製A-2000-NIを使用する (070609-0091-301-6100)
- ※ ハルコニ一階板については、W600×H800以上を確保するものとする
- ※ 主要構造部における耐火性能は以下の通りとする。(令107条)

防火設備 (サッシ認定番号・同等品)

アルミニウム合金はめ込窓	EB-9101
アルミニウム合金引き窓	EB-9102
アルミニウム合金型プロジェクト窓	EB-9105
アルミニウム合金開き窓	EB-9107
アルミニウム合金引き自動ドア窓	EB-9108

±0 は設計GLからの計画レベルを示す
±0 は設計GLからの現況レベルを示す
設計GL ±0 = KBM-400
設計GL = 1SL = 平均GL

階寸法

階別	階高
1階	4.700
2階	3.250
3階	3.250
4階	3.250
5階	3.250
6階	3.250
7階	3.250
8階	3.250
9階	3.250
10階	3.250
11階	3.250
12階	3.250
13階	3.250
14階	3.250
15階	3.250
16階	3.250
17階	3.250
18階	3.250
19階	3.250
20階	3.250
21階	3.250
22階	3.250
23階	3.250
24階	3.250
25階	3.250
26階	3.250
27階	3.250
28階	3.250
29階	3.250
30階	3.250

歩行距離について(メット・避難階)

3,953+2,732+0,432+5,153+1,850+2,935+12,914
+7,913+2,140+40,022=80
歩行距離は基準値内

採光・換気・排煙計算 (㎡)

室名	面積	項目	設計面積	必要面積
A Type		採光	5.94	4.82
LDK	33.77	換気	1.87	1.68
洋室		排煙	令126条2-1-1による	

有効・無効判定 (㎡)

基準面積	ガラス厚等	有効開口面積	必要開口面積	判定
94.16	各々3mm t=12.56 (購入) 3mm t=6.8 + PVB t=0.76 + 70-14*2 t=5.0)	5.72 (1.80+2.35+ 0.3, 32/30)	3.11 (0.3, 32/30)	有効

積水ハウス株式会社
SEKISUI HOUSE 東京特建事業部一級建築士事務所
東京都知事登録 第 11189号

一級建築士 第259422号
米田 匡哉

縮尺 1:100
単位 mm

所在地 神奈川県横浜市神奈川区台町9-8 (地名地番)

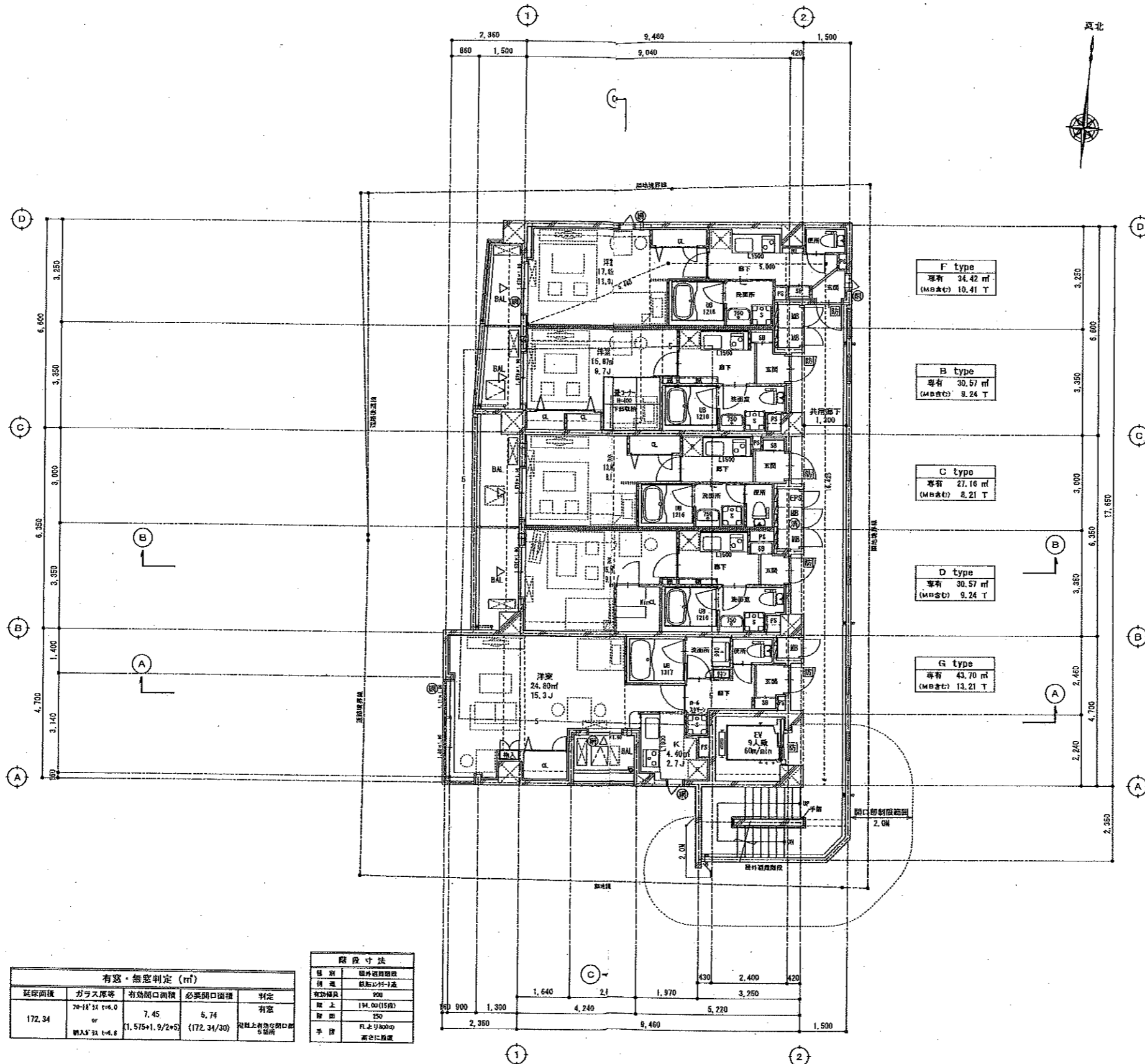
工事名 (仮称) 神奈川区台町 新築工事

図6 1階平面図

設計者 東京特建事業部
設計者番号 5802528

図面番号 A-27
小松

建確 A-22



凡例 1

EV	エレベーター
MB	メーターボックス (床スラブにて水平区画を行う)
PS・EPS	パイプスペース (床スラブにて水平区画を行う)
防火区画 (壁付煙区画)	コンクリート壁 t=120 以上
防火区画 (壁付煙区画)	乾式耐火遮音間仕切壁 t=120 以上
防火区画 (壁付煙区画)	防火区画 (壁付煙区画)
防煙区画 (間仕切壁)	
常時閉鎖式特定防火設備	
常時閉鎖式 法2条9号の2-ロに規定する防火設備	
法2条9号の2-ロに規定する防火設備 (網入ガラス)	
遮音性能付防火EV乗場扉	
自火報連絡解除 警報機	
粉末消火器 (ABC10型)	

凡例 2

避難ハッチ 避難ハッチ 降下位置	
避難ハッチ 傾斜面	
避難ハッチ 背板面	
避難ハッチ 背板面	
避難ハッチ 背板面	
天井直機口 600角	
給気口 150φ又は100φ 外部取付キャップ付	
エアコン室内機	
エアコン室外機	
サッシ有効開口寸法 (m)	
非常用出入口に代わる開口部 (3階以上・750×1120mmφ1000以上) (S46.12.3 住居建築95号による)	
延焼の恐れのある部分 (法2条9号の2)	
延焼の恐れのある部分 (法2条9号の2)	

特記事項

- ※ 令第116条の2第1項による居住区画は、100㎡以内とする
- ※ 風除室・2階以上・3階以上・管理室・駐車場・付置場・昇降機・各住戸の基礎は、令第126条の1第1項により免除とする
- ※ 昇降機の昇降機の部分の基礎は令第116条の2第1項により免除とする
- ※ 給気口で延焼ラインに接する100φを超える物については防火ダンパー付とする
- ※ シックハウス対策
- ※ アンダーカット t=100mm以上 住宅内・地下・地下上・昇降機等天井裏等すべて t=100mm以上とする
- ※ 屋外昇降機内部に階段 t=100mmの高さに手摺設置
- ※ 居室面積200㎡以下、各住戸に避難上有効なEV取付設置
- ※ 共同住宅各住戸間の扉は、耐火構造とし、天井裏まで遮せしめる構造とする (法30条-令114条)
- ※ 共同住宅各住戸間の扉は、遮音性能を有し、天井裏まで遮せしめる構造とする (法30条-令22条の3-第45条第1項第2号)
- ※ 乾式耐火遮音間仕切壁について、石膏ボード・2000mmを2層とし EPS90P・0911・S91-0100
- ※ バルコニー欄干については、W600×H1800以上を確保するものとする
- ※ 主要構造部における耐火性能は以下の通りとする。(令107条)

防火設備 (サッシ認定番号・同等品)

アルミニウム合金製はめ殺し窓	EB-9101
アルミニウム合金製引き窓	EB-9102
アルミニウム合金製プロジェクト窓	EB-9105
アルミニウム合金製開き窓	EB-9107
アルミニウム合金製引き自動ドア窓	EB-9108

歩行距離について
5.440+5.000+16.425+28.855≦500m
∴歩行距離は基準値内

採光・換気・排煙 計算 (㎡)

室名	室面積	項目	設計面積	必要面積
F type 洋室	17.86	採光	2.99	2.55
		換気	1.49	0.89
		排煙	令126条2-1による	

採光・換気・排煙 計算 (㎡)

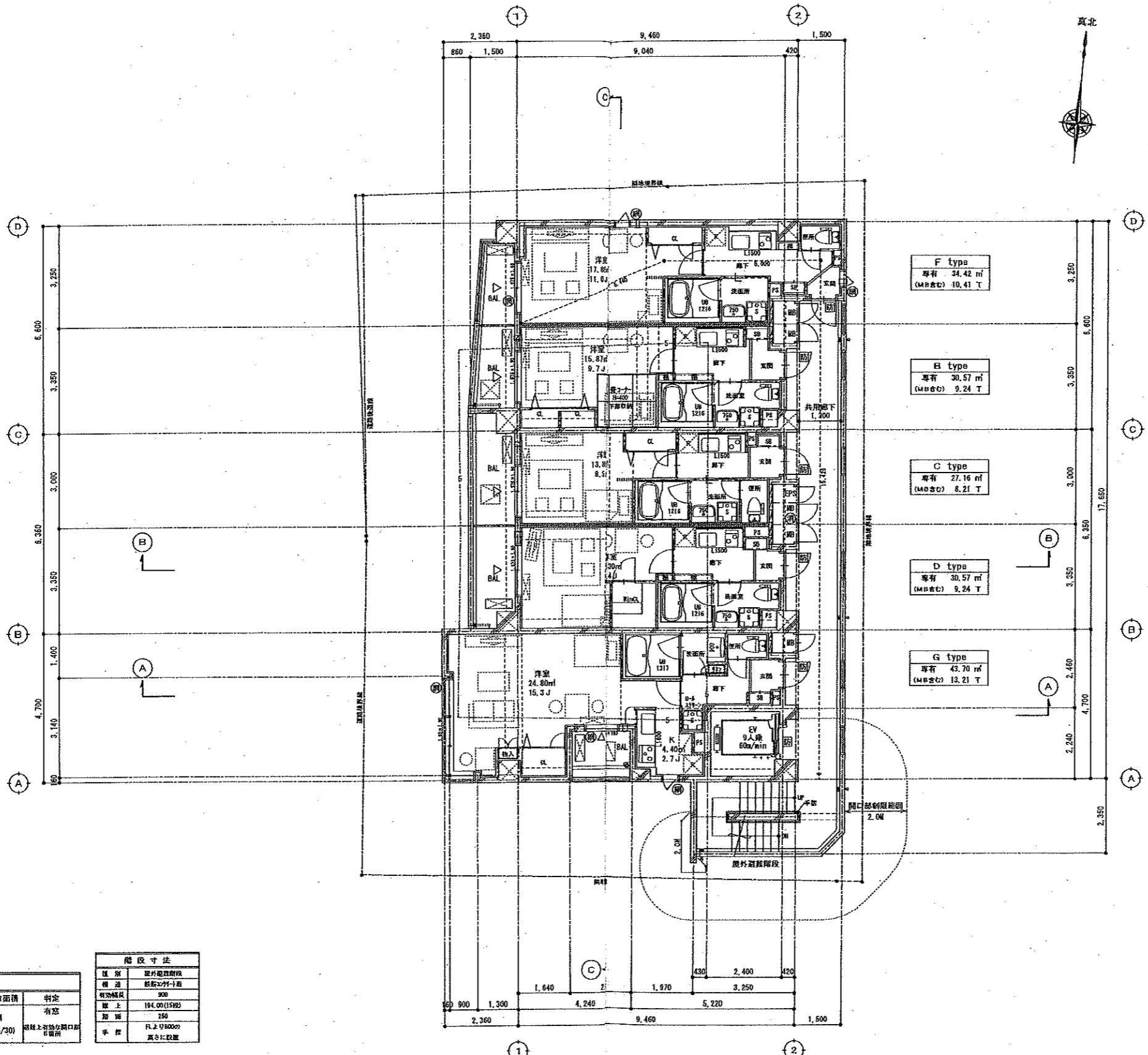
室名	室面積	項目	設計面積	必要面積
G type 洋室	24.80	採光	5.52	3.54
		換気	1.49	1.24
		排煙	令126条2-1による	

有窓・無窓判定 (㎡)

延床面積	ガラス厚等	有効開口面積	必要開口面積	判定
172.34	7φ-14'31 t=6.0 or 11A'S'31 t=4.8	7.45	5.74 (172.34/30)	有窓

階段寸法

種類	昇降機階段
構造	鉄筋コンクリート造
有効幅員	900
昇上	194.00 (15段)
昇下	250
手摺	FLより800φ高さ以上



凡例 1

EV	エレベーター
MB	メーターボックス (床スラブにて水平区画を行う)
PS・EPS	パイプスペース (床スラブにて水平区画を行う)
[Symbol]	防火区画 (非防煙区画) コンクリート壁 t=120 以上
[Symbol]	防火区画 (非防煙区画) 乾式耐火石膏間仕切壁 t=120 以上
[Symbol]	防火区画 (防煙区画)
[Symbol]	防煙区画 (防仕切壁)
[Symbol]	常時閉鎖式特定防火設備
[Symbol]	常時閉鎖式 法2条9号の2-1に規定する防火設備
[Symbol]	法2条9号の2-1に規定する防火設備 (納入ガラス)
[Symbol]	遠征性能付防火E.V.集積戸
[Symbol]	自火消滅機能 電気錠
[Symbol]	初発消火器 (ABC10型)

凡例 2

[Symbol]	避難ハッチ 避難ハシゴ 降下位置
[Symbol]	避難ハッチ 偽造階
[Symbol]	避難ハッチ 奇数階
[Symbol]	避難ハッチ
[Symbol]	緩降機
[Symbol]	天井吊钩口 600角
[Symbol]	給気口 150φ又は100φ 外部鋼製キャップ付
[Symbol]	エアコン室内機
[Symbol]	エアコン室外機
[Symbol]	サッシ有効開口寸法 (m)
[Symbol]	非常用出入口に代わる開口部 (3層以上:W750×H200φ(1000L上) (5層,12,3 住連血案5号による))
[Symbol]	延焼の恐れのある部分 (法2条9号の2)
[Symbol]	延焼の恐れのある部分 (法2条9号の2)

- 特記事項
- ※ 令第126条の2第1項による許容面積は、100㎡以内とする
 - ※ 風除室・バルコニー・付随室・給排気・付随室・給排気・各住戸の仕様は、令第126条の2第1項により免除とする
 - ※ 共同住宅の共用部分の仕様は令第126条の2第3号により免除とする
 - ※ 給気口で縦線ラインに設ける100φを超える物については防火ダンパー付とする
 - ※ シックハウス対策
 - アンダーカット 30mm以上 居室内 下地仕上り部厚等 天井裏等すべてF☆☆☆☆以上とする
 - ※ 屋外避難階段内壁に階段段より800の高さに手摺設置
 - ※ 居室面積200㎡以下、各住戸に避難上有効な「お」設置
 - ※ 共同住宅各住戸間の壁は、耐火構造とし、天井裏まで遮断する構造とする (法30条・令114号)
 - ※ 共同住宅各住戸間の壁は、遮音性能を有し、天井裏まで遮断する構造とする (法30条・令22条の3・附45条示1827号)
 - ※ 乾式耐火石膏間仕切壁について、石膏ボード2000-31を使用する (F7000P-0201-50(-0100))
 - ※ バルコニー-欄干については、W600×H800以上を確保するものとする
 - ※ 主要構造部における耐火性能は以下の通りとする。(令107条)

防火設備 (サッシ認定番号・同等品)

アルミニウム合金製はめ錠式窓	EB-9101
アルミニウム合金製引き窓	EB-9102
アルミニウム合金製プロジェクト窓	EB-9105
アルミニウム合金製固定窓	EB-9107
アルミニウム合金製引き自動ドア窓	EB-9108

歩行距離について
5.440×5.000+16.425=26.865≦60m
∴歩行距離は基準値内

有窓・無窓判定 (㎡)

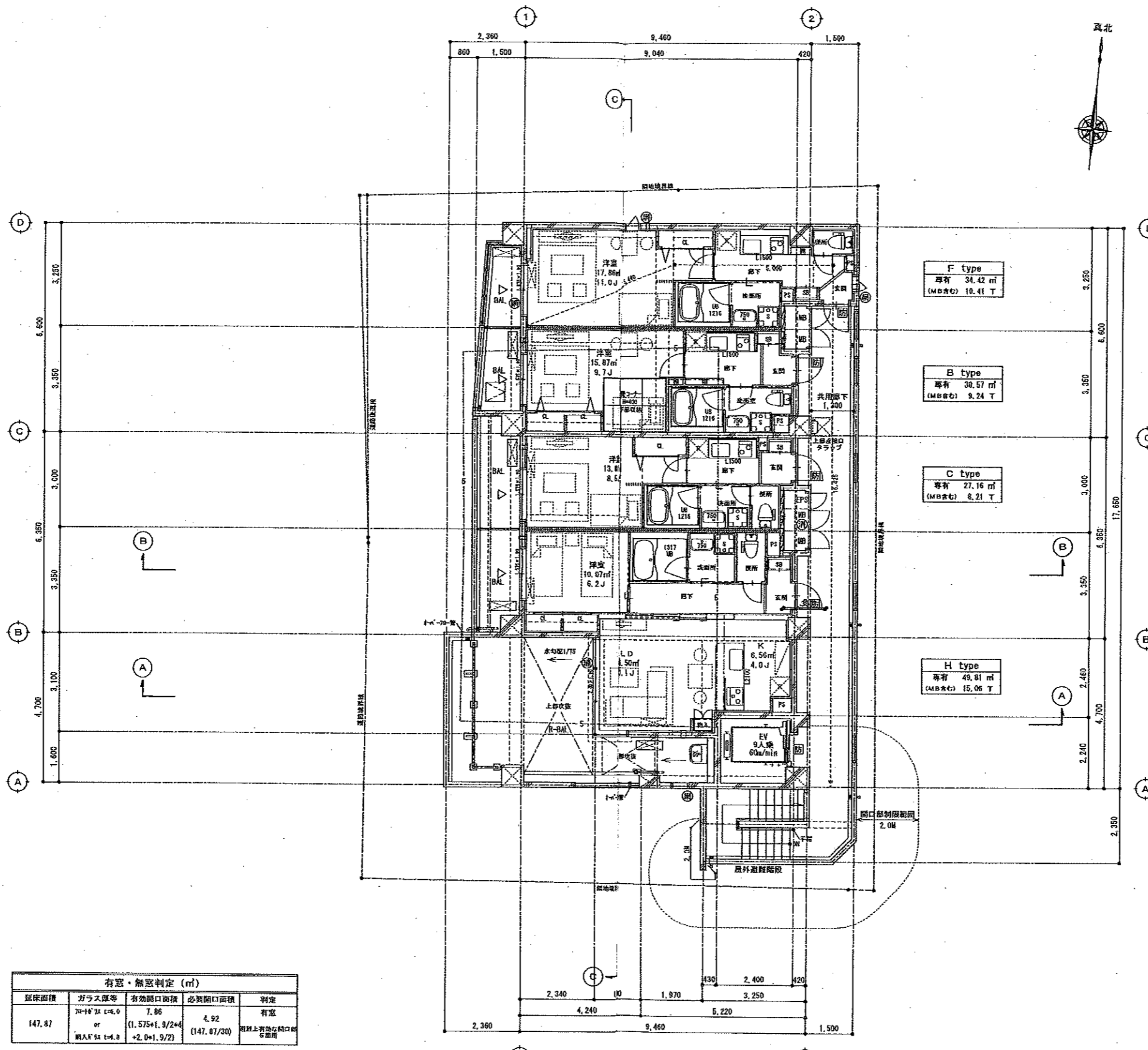
居住面積	ガラス等	有効開口面積	必要開口面積	判定
172.34	20-14' 3" t=6.0 or 新入' 2.1 t=6.0	7.45 (1.676+1.9/2+5)	6.74 (172.34/30)	有窓

階段寸法

種別	階外窓設置
標準	給気口付付
標準	900
標準	194.00(1580)
標準	250
標準	FLより800mm
標準	真上に設置

建確 A-25

備考	積水ハウス株式会社 SEKISUI HOUSE 東京特建事業部一級建築士事務所 東京都知事登録 第 11189号	一級建築士 第259422号 米田 匡哉	縮尺 1:100 層高 mm	建設地 神奈川県横浜市神奈川区台町9-8 (地名地番)	階数 5階平面図	建築家事務所 東京特建事業部	A 30
			工事名 (仮称) 神奈川区台町 新築工事	形式 SRC	設計図番 5802528	設計者 小松	



凡例 1

EV	エレベーター
MB	メーターボックス (床スラブにて水平区画を行う)
PS・EPS	パイプスペース (床スラブにて水平区画を行う)
防火区画 (素防煙区画)	コンクリート壁 t=120 以上
防火区画 (兼防煙区画)	乾式耐火石膏間仕切り壁 t=120 以上
防火区画 (壁穴区画)	
防煙区画 (間仕切り壁)	
防煙区画 (常時閉鎖式特定防火設備)	
防煙区画 (常時閉鎖式 法2条9号の2-ロに規定する防火設備)	
防煙区画 (法2条9号の2-ロに規定する防火設備 (納入ガラス))	
高燃性難燃防火E.V.集積戸	
自火報警装置 電気錠	
粉末消火器 (ABC10型)	

凡例 2

避難ハッチ 避難ハシゴ 降下位置	
避難ハッチ 鋼製階段	
避難ハッチ 奇数階	
避難ハッチ 偶数階	
天井点検口 900角	
給気口 150φ又は100φ 外部網状キャップ付	
エアコン室内機	
エアコン室外機	
サッシ有効開口寸法 (m)	
非常用出入口に代わる開口部 (階上・階下) W500×H1200φ(1000以上) (S46, 12.3 住居部分85号による)	
区画の恐れのある部分 (法2条9号の2)	
区画の恐れのある部分 (法2条9号の2)	

特記事項

- ※ 各1階の2号1号による防煙区画は、100㎡以内とする
- ※ 風除室・ロビー・エレベーターホール・管理室・駐輪場・付設機・各住戸の体積は、各1階の2号1号により免除とする
- ※ 昇降機の前室の部分の体積は各1階の2号1号により免除とする
- ※ 給気口で基準ラインに100φを超える物については耐火ダンパー付とする
- ※ シックハウス対策
- ※ アンダーカット t=100mm以上 住宅内下階・住上階・天井裏等天井裏等すべてF***以上とする
- ※ 屋外階段階段内壁に階段より800の取手に手摺設置
- ※ 居室面積200㎡以下、各住戸に避難上有効な開口部設置
- ※ 共同住宅住戸間の扉は、耐火構造とし、天井裏まで差込しめる構造とする (法30条-6 114条)
- ※ 共同住宅住戸間の扉は、遮音性能を有し、天井裏まで差込しめる構造とする (法30条-6 22条の3-項 45号示 1827号)
- ※ 乾式耐火石膏間仕切り壁について、各層も厚さ200mmを用いる (JIS A 5011-0100)
- ※ バルコニー欄干については、W500×H800以上を確保するものとする
- ※ 主要構造部における耐火性能は以下の通りとする。(令707条)

1階～2階	床・耐力壁	2時間耐火 鉄筋コンクリート造
	柱・梁	2時間耐火 鉄筋コンクリート造
3階～6階	床・耐力壁	1時間耐火 鉄筋コンクリート造
	柱・梁	1時間耐火 鉄筋コンクリート造
階段・屋根	30分耐火	鉄筋コンクリート造

防火設備 (サッシ認定番号・同等品)

アルミニウム合金製はめ殺し窓	EB-9101
アルミニウム合金製引き窓	EB-9102
アルミニウム合金製プロジェクト窓	EB-9105
アルミニウム合金製開き窓	EB-9107
アルミニウム合金製引き自動ドア窓	EB-9108

歩行距離について
5,440×5,000+16,425=26,865≦60m
歩行距離は基準値内

採光・換気・排煙計算 (㎡)

室名	室面積	項目	設計面積	必要面積
H type 洋室	10.07	採光	2.99	1.43
		換気	1.49	0.50
		排煙	令126条2-1による	

採光・換気・排煙計算 (㎡)

室名	室面積	項目	設計面積	必要面積
H type LDK	23.06	採光	3.90	3.29
		換気	1.90	1.15
		排煙	令126条2-1による	

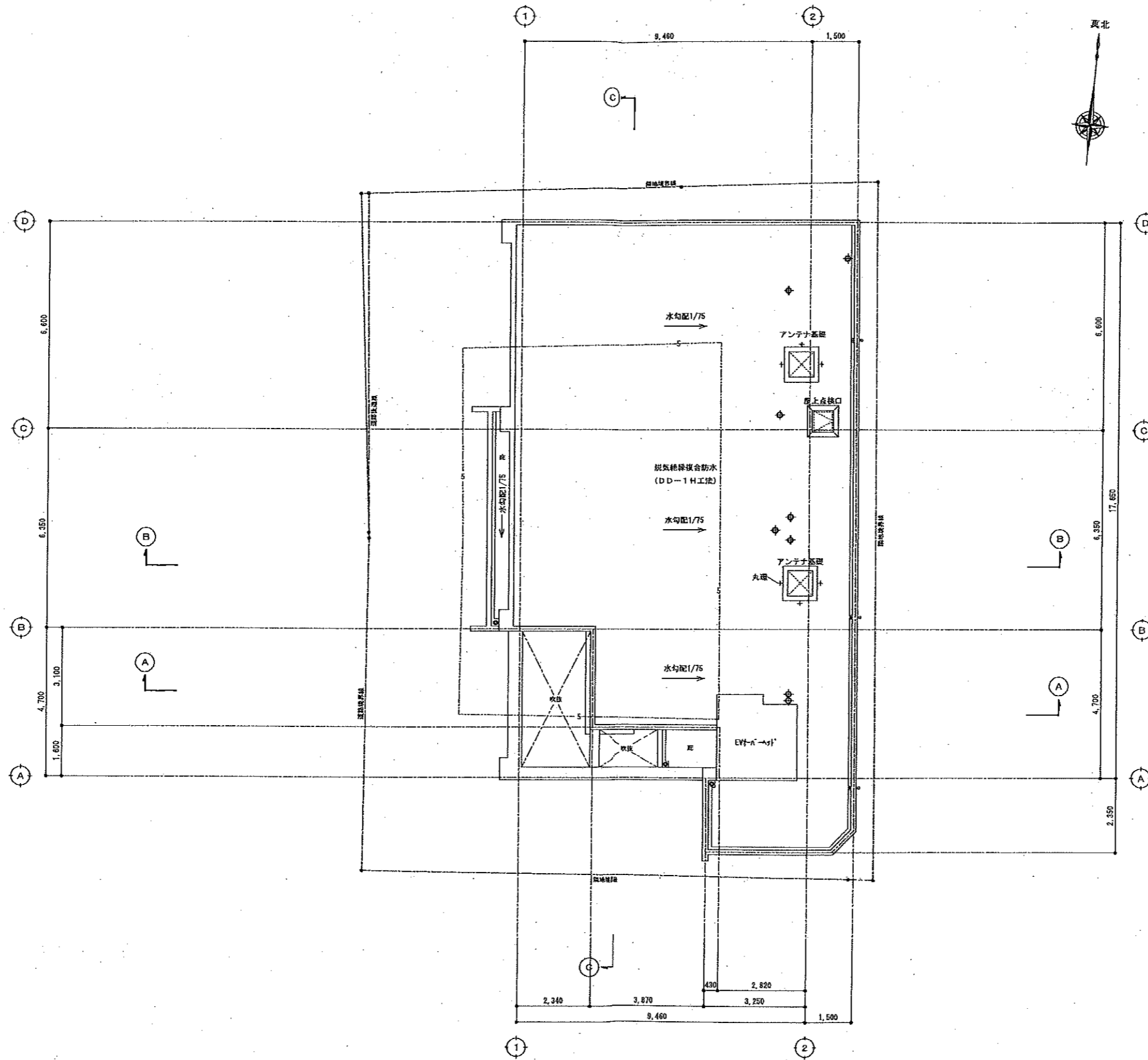
有窓・無窓判定 (㎡)

延床面積	ガラス等	有効開口面積	必要開口面積	判定
147.87	70-147.87×0.6	7.86	4.92 (147.87/30)	有窓
	or 147.87×1.8/2	131.17		



※採光修正係数について、道路に面する窓は1.0とする

備考	積水ハウス株式会社 SEKISUI HOUSE 東京特建事業部 一級建築士事務所 東京都知事登録 第 11189号	一級建築士 第269422号 米田 匡哉	図面番号 11100	建築地 神奈川県横浜市神奈川区台町9-8 (地名地番)	図名 6階平面図	図号 5802528	図例 A 31
			単位 mm	工事名 (仮称) 神奈川区台町 新築工事	図式 6RC		図例 小松

建確 A-26



建確 A-27

備考	 積水ハウス株式会社 SEKISUI HOUSE 東京特建事業部一級建築士事務所 東京都知事登録 第 11189号	一級建築士 第269422号 米田 匡哉		縮尺 1:100 基礎地 神奈川県横浜市神奈川区台町9-8 (地名地番)	階名 R階平面図	設計者 東京特建事業部	図番 A/32
				基礎 工事名 (仮称) 神奈川区台町 新築工事	型式 6RC	設計決定地 5802528	設計者 小松

(税抜)

■貸室

階	用途	間取り	賃貸面積		契約者	賃料	共益費	共益費+賃料	坪単価(賃+共)	期間		承継敷金	備考
			㎡	坪						開始	終了		
0101	住居	1LDK (メゾネット)	50.77	15.35	個人	170,000	5,000	175,000	11,401	2023/2/7	~ 2025/2/6	170,000	駐車場代含む
0201	住居	1K	35.26	10.66	個人	112,000	7,000	119,000	11,163	2022/7/15	~ 2024/7/14	112,000	
0202	住居	1K	30.57	9.24	個人	107,000	8,000	115,000	12,446	2023/6/1	~ 2025/5/31	107,000	
0203	住居	1K	27.16	8.21	法人	105,000	8,000	113,000	13,764	2023/3/18	~ 2025/3/17	105,000	
0204	住居	1K	30.57	9.24	個人	105,000	8,000	113,000	12,229	2023/3/15	~ 2025/3/14	105,000	
0301	住居	1K	43.70	13.21	個人	128,000	8,000	136,000	10,295	2023/9/1	~ 2025/8/31	128,000	
0302	住居	1K	30.57	9.24	個人	105,000	8,000	113,000	12,229	2022/2/4	~ 2024/2/3	105,000	
0303	住居	1K	27.16	8.21	法人	105,000	8,000	113,000	13,764	2022/6/4	~ 2024/6/3	105,000	10/31解約予定
0304	住居	1K	30.57	9.24	個人	105,000	8,000	113,000	12,229	2023/2/1	~ 2025/1/31	105,000	
0305	住居	1K	34.42	10.41	法人	108,000	8,000	116,000	11,143	2023/6/4	~ 2025/6/3	108,000	
0401	住居	1K	43.70	13.21	個人	142,000	8,000	150,000	11,355	2022/9/6	~ 2024/9/5	284,000	
0402	住居	1K	30.57	9.24	個人	105,000	8,000	113,000	12,229	2023/7/5	~ 2025/7/4	105,000	
0403	住居	1K	27.16	8.21	法人	107,000	8,000	115,000	14,007	2022/10/22	~ 2024/10/21	107,000	
0404	住居	1K	30.57	9.24	法人	105,000	8,000	113,000	12,229	2022/3/12	~ 2024/3/11	105,000	
0405	住居	1K	34.42	10.41	個人	104,000	8,000	112,000	10,759	2023/5/26	~ 2025/5/25	104,000	
0501	住居	1K	43.70	13.21	個人	143,000	8,000	151,000	11,431	2023/7/25	~ 2025/7/24	143,000	
0502	住居	1K	30.57	9.24	個人	98,000	8,000	106,000	11,472	2023/3/18	~ 2025/3/17	98,000	
0503	住居	1K	27.16	8.21	個人	105,000	8,000	113,000	13,764	2021/11/8	~ 2023/11/7	105,000	
0504	住居	1K	30.57	9.24	空室	110,880		110,880	12,000		~		固定賃料
0505	住居	1K	34.42	10.41	個人	110,000	8,000	118,000	11,335	2022/3/26	~ 2024/3/25	110,000	
0601	住居	1K	49.81	15.06	個人	167,000	8,000	175,000	11,820	2022/6/13	~ 2024/6/12	167,000	
0602	住居	1K	27.16	8.21	個人	110,000	8,000	118,000	14,373	2022/6/27	~ 2024/6/26	110,000	
0603	住居	1K	30.57	9.24	個人	106,000	7,000	113,000	12,229	2023/2/26	~ 2025/2/25	106,000	
0604	住居	1K	34.42	10.41	法人	110,000	7,000	117,000	11,239	2022/12/1	~ 2024/11/30	110,000	
24区画			815.55	246.70		2,772,880	178,000	2,950,880	11,961			2,804,000	

(税抜)

■駐車場

No.	種類	貸室	契約者	賃料			期間		承継敷金	備考
							開始	終了		
BK1	バイク置場	外部	法人	3,500			2023/6/1	~ 2024/5/31	0	サブリース
BK2	バイク置場	外部	法人	3,500			2023/6/1	~ 2024/5/31	0	サブリース
BK3	バイク置場	外部	法人	3,500			2023/6/1	~ 2024/5/31	0	サブリース
P1	屋根付駐車場	505	個人	35,000			2022/3/26	~ 2024/3/25	35,000	
P2	屋根付駐車場	304	個人	35,000			2023/2/1	~ 2025/1/31	35,000	
-	屋外駐車場	101 専用	個人	-			2023/2/7	~ 2025/2/6	0	貸室賃料に含む
6区画				80,500					70,000	